

# データ総研のデータマネジメントソリューション 高品質データ管理のためのデータ移行支援サービス

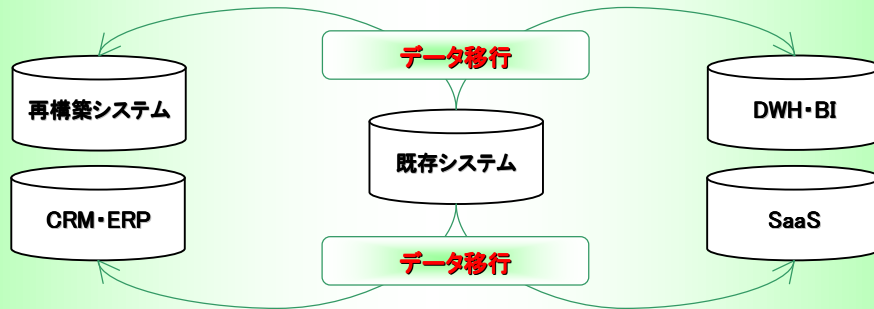
CATALOG

無駄なく、かつ質の高いサービスリリースを実現します！！

## ◆データ移行の失敗はビジネスに多大な悪影響を及ぼします

### データ移行の成功無くしてビジネスの成功無し

いまや一般的なCRM/ERPはもちろん、戦略的な企業経営には欠かせないBIツール導入やSaaSに代表される外部サービスの活用においても、既存データの移行は欠かせません。どんなに良いシステムやサービスを導入しても、既存データを正しく利用できなければ、ビジネスに活用できないことは明白です。



### データ移行を疎かにすると手痛いしっぺ返しが…

しかし、その重要性が認識されていないながらも、業務/システムの要件定義や設計で手一杯になることも多く、検討が手薄になりがちです。仮にデータ移行が失敗してしまうと、その結果待っているのはビジネスへの悪影響です。下記のような例を耳にしたこと、または実際に体験したことはないでしょうか？

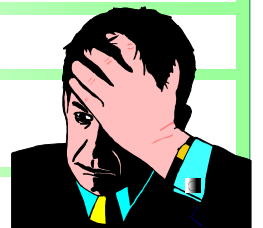
- ・リリース日を延期せざるを得なくなり、ビジネスの計画見直しを迫られることになった
- ・強引にリリースしたがデータの誤りが発覚。ユーザや顧客からクレームが入り信頼を失ってしまった
- ・また、クレーム対応のためのデータメンテナンス等により、運用コストが増え続けている
- ・データの精度が低いため「使えないシステム」になってしまい、無駄な投資になってしまった

## ◆データ移行を成功させたい！ しかし悩みは尽きない！

### データ移行に関する悩みは多種多様！

データ移行に関するまとまったノウハウは思った以上に存在しないものです。それでも、データ移行を成功させるためには、タスクを明示し、多くの関係者と日程や作業分担の調整・実施・管理をしなければなりません。突然データ移行の責任者に任命された場合を想像してみてください。任された状況下にもよりますが、概ね下記のような悩みを抱えるのではないのでしょうか？

- ・データ移行を成功させるには、いつ・どのような場面で・何をすべきか？留意すべき点は何か？
- ・選択を迷った時、アドバイスをくれる相手がいると助かるのだが…
- ・データ移行は実施しない方針だったが急遽実施することに…  
いまさら移行設計を開発ベンダには頼めないし、他に頼める相手はいないか？
- ・社内リソースが不足している。データ移行の全工程を任せられる相手はいないか？



## ◆最大の成功要因はデータの粒度決定とその決定プロセスにあり！

「移行元と移行先において、データの粒度(管理の単位)の違いを明確にできているか否か」がデータ移行を成功に導くための最も重要なポイントです。

システム構築後のビジネスの変化や、導入されたパッケージ製品の制約など様々な要因により、データの粒度はシステムごとに異なることが一般的です、このため単純にコピーするだけでは正しい移行はできません。顧客や商品、取引に関する情報など、ビジネスに重要なデータであれば、その傾向は特に顕著です。

データ粒度の決定は難しいものです。**関係部署などさまざまな関係を考慮したプロセスに基づき検討しなければ、移行後にデータ活用に関する問題が発生したり、そもそも移行が困難になるといった事態を引き起こすこととなります。**

### ★ サービスの特徴 ★

弊社は創業以来、様々な業種においてデータを中心としたコンサルティングサービスを実施してきました。その中にはマスタデータの移行やDWHの導入など、データの粒度設計に関するご支援が数多く含まれます。長きにわたり蓄積されたノウハウをフルに活用することで、スムーズかつスピーディにデータ粒度の最適解を提供し、データ移行を成功に導くことをお約束いたします。

◎データの粒度設計に関する課題検討、ファシリテートなどの**支援実績及びノウハウが豊富**です。

通常はお客様作業となるような課題検討等の厄介な作業に対してもご支援が可能です。

◎支援実績及びノウハウに基づき、データ粒度の**検討プロセスのガイド**を用意しています。

◎弊社**データモデリング技術を活用し、移行処理を可視化**することで、関係者との合意形成を円滑に進めるだけでなく、精度の高い移行設計を実現します。

◎データクレンジングを同時に実施することで、**データの質を高めた上でのデータ移行**を実現します。



### 選べるサービスラインナップ ～ お客様のご要望やご予算に応じたサービスをご提供 ～

お客様のご要望	弊社サービス	効果	お客様負担
『データ移行プロジェクトの進め方をリードして欲しい』 というお客様に	【コンサルティングサービス】 ・タスクの洗い出しからマスタスケジュールの策定、課題の検討・解決やステークホルダーとの調整、移行リハーサルから本番移行まで幅広くご支援いたします。	◎	↘
『適宜アドバイスが欲しい』 というお客様に	【アドバイザーサービス】 ・お客様の必要に応じて、スポット的にアドバイザーとしてご支援いたします。	○	→
『移行設計をして欲しい』 というお客様に	【移行設計/移行ツール構築サービス】 ・ヒアリングを通じて、移行元から移行先への項目マッピング設計、設計内容に基づいた移行ツール構築を当社がご支援いたします。 ・必要に応じて、データ移行本番に向けて、手順策定等のご支援もいたします。	○	↘
	【データクレンジングサービス】※オプション ・データ移行の多くの場合、データクレンジングが欠かせません。お客様の必要に応じて、サービスをご提供することが可能です。	○	↘
『全て任せたい』 というお客様に	【コンサルティング&請負サービス】 ・請負形式にてコンサルティング及び実際のデータ移行を当社がご支援いたします。	◎	↓

◆上記以外にも、お客様のご要望に応じたご支援が可能です。無料相談も承っております。まずはお気軽にお問い合わせください。

#### 株式会社 データ総研

代表取締役社長 黒澤 基博

1985年創立。データ設計と標準化に特化したITコンサルティングファーム。データ中心アプローチ(DOA)のバイオニアとして知られる。

PLAN-DB®、PLAN-CODE®をはじめとする設計技法や開発方法論をベースに、わが国のリーディングカンパニー約260社を支援。現在800件を超えるデータ仕様ライブラリを有する。

東京都中央区日本橋小伝馬町4-11サンコービル TEL:03-5695-1651 FAX:03-5695-1656 <http://www.drinet.co.jp>



記載の団体名、仕様名などは各社の登録または登録商標です。

DRINET | Catalog

お問合せ先: 株式会社データ総研 営業担当 TEL: 03-5695-1651 / E-Mail: [crm@drinet.co.jp](mailto:crm@drinet.co.jp)